

令和6年度 養父市立高柳小学校だより

たかやなぎ



学校HP



No. 14

令和6年11月6日

《 第2回学校運営協議会を開催 》

10月24日、第2回学校運営協議会を開催しました。この日は校長より、夏季休業中に調査した教職員の学校評価中間報告をもとに、子ども達の活動の様子を提示しながら、これまでの学校運営について説明を行いました。その後、学校運営についての意見や感想をいただきました。



・夏休みのラジオ体操で、続けているうちに子ども達があいさつをしてくれるようになった。やはり、顔なじみになることが大切だと実感した。

・地区の避難訓練で、小・中学生がたくさん参加し、説明も真剣に聞いていた。

・地区の運動会で、午後に小学生が参加できる競技をつくってほしい。

・地区のふるさと祭りと学校の学習発表参観日を同日開催にしてほしい。

といった声が聞かれました。また、来年度の運動会の日程について、熱中症対策のため9月の最終週まで遅くするという案へのご意見をうかがいました。

会議後、給食試食会を行い、午後からの授業参観、PTA教育講演会にもご参加いただきました。学校運営の様子を見ていただく良い機会となりました。委員の皆様には、今後も学校と地域がともに高柳っ子の健やかな成長を目指して連携を進めていけるようご協力をお願いしたいと思います。

《 兵庫版道徳教育副読本を親子で読んでみようDAY! 》

今年も兵庫版道徳教育副読本の親子読書の取組をお願いしましたところ、熱心に取り組んでいただきありがとうございました。親子で同じ資料を読み、互いの感想を伝え合う中で、自分について見つめ直したり、人としての生き方について考えたりしていただいたことが、寄せられた感想から伝わってきました。ありがとうございました。感想の一部をお伝えします。

★1年生「大切なあなたへ」を読んで★

- 「周りの人のために、自分にできることをしてみようと思った」と言ってくれたので、自分を振り返るきっかけになったと思いました。言葉も大切にしてくれるといいなと思いました。
- 自分も世界の一員であるということ、そこに生きるみんなが気持ちよく過ごせるよう努力することを学び、周りも自分も大切な存在であることを感じながらこれから成長していったほしいなと思います。

★2年生「いのちの大切さ」を読んで★

- 自分の命も大切、人の命も、草木、動物の命も生きているもの全てが大切です。そして、命あるものを大事に世話をすると、草木に実がなり、野菜は育ち、人はぐんぐん心豊かに成長すると思います。



○全ての生物には大切な命があり、人間が生きていくためには、お米や野菜、動物の命をいた
だいて生きているということを改めて分らせていただきました。

★3年生「人に欠かせないこと」を読んで★

○人と生活する中で、して良いこと、悪いことを常に考え行動することはとても大切であり、
また相手を思いやる心、大事にする心も人間にしかできないことだと思つたため、その心も持
って生活してほしいなと思つました。

○人間と他の動物との違いは、他者の気持ちを読み取ったり、場の空気を読んで行動したり、
ルールを守ったり。結局、自分だけでなくみんなが気持ちよく過ごせるにはどうしたらよい
か、そこを考えることが大切なのだと再認識しました。

★4年生「目標に向かって」を読んで★

○子どもに夢や目標が見つかるように、親としては色々な経験をさせたいと思
っています。夢に向かって進む子どもの姿は良いものですが、そうでなくて
もいいんだよという余裕も与えておきたいとも思っています。



○目標に向かってを読んで、目標を実現するには強い気持ちを持って、今その為は何をしなけ
ればならないのか、何が必要なのかを考えて取り組むことが大事だと共有しました。どんな
目標でもあきらめずに努力することで人は成長するから目標は大切だよと話しました。

★5年生「今日一日だけ精いっぱいがんばる」を読んで★

○今は野球が好きで毎日頑張っていますが、いつか辛いと感じた時「今日一日だけ」という言
葉が前へ進むきっかけになってくれたらと思います。辛いことを乗り越えてきた人の経験談
や言葉にこれからもたくさん出会ってほしいと思います。大人にも響く言葉でした。

○目標に向かって挑戦し続けることは簡単なことではないけれど、やり遂げたときの達成感や、
大人になってから分かる、あの時続けて頑張っていて良かったな～と思うことを、今頑張っ
ている子ども達に感じてもらいたいです。

★6年生「『負けました』と言う勇氣」を読んで★

○子どもの頃は負けることは恥ずかしい、悔しいと思つてしまっていますが、大
人になるにつれて勝ち負けという結果だけでなく、その過程が大事だと分
かってくると思つます。たくさんの経験をして「上手に負ける」ことも学んでほしいです。



○勉強にせよ、スポーツにせよ、一生懸命やることで結果が出せたり、失敗したりします。や
らないことには結果を出したり失敗することができず、気づくこともないので、何事も一生
懸命やってほしいと思つました。

《 3年生 脱穀体験 》

10月17日、3年生が9月末に稲刈り
をしてから3週間、天日干しをしていた稲
の脱穀作業を行いました。子ども達は、よ
く乾燥した稲の束を両手いっぱい抱えて
運び、次々と脱穀機にかけていきました。
稲の穂先から籾が分離され、どんどん袋に
たまっていきます。全員でテキパキと作業
に取り組み、あっという間に作業を終える
ことができました。



いよいよ次は収穫祭
です。羽釜でご飯を
炊き、お世話になっ
た方々を招待して会
食を行います。

《 4年生 アイマスク体験 》

10月17日、4年生がアイマスク体験を
行いました。最初に社会福祉協議会の方から
「視覚障がい」について学びました。身近な
所やよく使う物にも点字や印がついているこ
とを知りました。次に2人1組になり、アイ
マスクと手引きの体験を行いました。校舎内
を歩きながら、段差や階段を体験し、目の不
自由な方の困り感を感じたり、相手の気持ち
を考えて説明しながら
手引きする大切さを知
ったりしました。お互
いを知って認め合い、
支え合える社会になっ
てほしいと思つます。

